

街・人・出来事

2011年4月1日(金)～6月26日(日)

向井潤吉と桑原甲子雄

向井潤吉と師岡宏次

2011年7月2日(土)～9月25日(日)

武蔵野を歩く



師岡宏次《玉川上水・小金井付近》1960(昭和35)年



桑原甲子雄《世田谷ボロ市(世田谷区若林町)》1936(昭和11)年

世田谷美術館(砧公園内)は、改修工事のため、2011年7月1日(金)から2012年3月末まで休館します。

今年度は3分館を会場に、世田谷美術館のコレクションを使った展覧会を開催します。

世田谷美術館分館
向井潤吉アトリエ館

- 開館時間 / 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分)
- 休館日 / 毎週月曜日(ただし祝日の場合は開館、翌日休館)、展示替期間(6月27日(月)～7月1日(金))
- 観覧料 / 一般200円(160円)、大・高生150円(120円)、中小生・65歳以上・障害者の方(一般)100円(80円)
- ※()内は20名以上の団体料金。中・小生は土・日・祝休日、夏休み期間は無料。
- 障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者(当該障害者1名につき、1名に限る)は無料。

街・人・出来事

武蔵野を歩く

向井潤吉アトリエ館では、世田谷美術館の収蔵品のなかから、桑原甲子雄(1913-2007)と師岡宏次(1914-1991)というふたりの写真家の作品を集めて、向井潤吉(1901-1995)の作品とともに、それぞれ「街・人・出来事」、「武蔵野を歩く」と題して、2回に分けて展観いたします。

桑原は家業の質店を継ぐかわら、街に出てはライカのシャッターを切りました。後に写真集『東京昭和十一年』にまとめられたこの時期の作品のなかには、今では無形民俗文化財に指定される世田谷の風物詩・世田谷ボロ市も含まれています。昭和53年に発表した作品集『東京長日』は、世田谷に転居した桑原が近所や東京を撮りためたものですが、数十年という時代を超えても変わらない桑原の対象をみつめる確かなまなごしに気づかされます。自分を主張したり、スタイルを追ったりせず、生活者としての視点を常に持ち続けて「街・人・出来事」を撮影した写真家でした。

師岡宏次もまた、桑原と同様に写真雑誌の編集に長

〔武蔵野を歩く〕



師岡宏次《日向ぼっこ》1938(昭和13)年



向井潤吉《武蔵野の丘径》1974(昭和49)年

向井潤吉と師岡宏次
2011年7月2日(土)〜9月25日(日)

向井潤吉と桑原甲子雄
2011年4月1日(金)〜6月26日(日)

く携わりながら、自身が歩いた風景を撮り続けた写真家です。師岡も東京という地にこだわり、『思い出の東京』、『思い出の銀座』、そして昭和51年に『思い出の武蔵野』という写真集を発表しました。『思い出の武蔵野』には、雑木林や民家、そして田畑で作業する農夫の姿など、おそらく向井も目にした風景が「武蔵野を歩く」彼の手にしたライカによって収められています。師岡は戦時中にも写真が撮れるようにと、武蔵野の農家3カ所にカメラとフィルムを疎開させ、農家に通う行き帰りに「平和な武蔵野」を撮影しました。その「思い出」がこの写真集を作らせた動機のひとつかも知れません。

人物や街、民家のある風景は、向井とふたりの写真家に共通するモチーフです。本展では、絵画と写真という異なった表現をあわせ見ながら、対象に注がれたそれぞれの作者のまなごしを探ります。写真の記録性と絵画の写実性が私たちの心に反映し、そこに生まれる感興を味わっていただきたいと思います。

〔街・人・出来事〕



桑原甲子雄《世田谷ボロ市(ソバ)》1936(昭和11)年



向井潤吉《漂人》1946(昭和21)年



〔電車〕
東急田園都市線「駒沢大学」駅/西口徒歩10分
東急世田谷線「松陰神社前」駅/徒歩17分
〔バス〕
東急バス(渋05) 渋谷〜弦巻営業所/「駒沢中学校」徒歩3分
東急バス(等11) 祖師谷折返所〜等々力/「駒沢三丁目」徒歩3分
東急バス(渋11) 渋谷〜田園調布/「駒沢大学駅前」徒歩10分
東急バス(渋12) 渋谷〜二子玉川/「駒沢大学駅前」徒歩10分



世田谷美術館分館
向井潤吉アトリエ館
〒154-0016 東京都世田谷区弦巻 2-5-1
電話：03-5450-9581

本館情報

世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園 1-2
電話 03-3415-6011(代) ハローダイヤル 03-5777-8600
www.setagayaartmuseum.or.jp 詳細はホームページなどをご確認ください。

**世田谷美術館は改修工事のため、
2011年7月1日(金) から2012年3月末まで休館します。**

企画展

生誕100年記念特別展 世田谷美術館開館25周年記念
「白洲正子 神と仏、自然への祈り」2011年3月19日(土)〜5月8日(日)

ミュージアム コレクション

「保田春彦—デッサンによる人間探求」2011年1月20日(木)〜4月10日(日)
「イタリアの部屋でみる夢」2011年4月20日(水)〜6月30日(木)

分館情報

清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城 2-22-17
電話 03-3416-1202
www.kiyokawataiji-annex.jp
「抽象の風 I」4月1日(金)〜9月25日(日)



©宮本和義

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 世田谷区奥沢 5-38-13
電話 03-5483-3836
www.miyamotosaburo-annex.jp
「アフリカの貌」4月1日(金)〜9月25日(日)



©宮本和義